

- 問1 ラテンアメリカと呼ばれる地域の国々と、そこで使用されている言語の歴史的背景について説明した文として正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 中南米の国々は、アメリカ合衆国の独立運動の影響を強く受けて発展したため、主に英語が使われている。 | 2. アンデス山脈周辺の国々は、古代帝国の伝統を維持するために、ヨーロッパの言語を公用語として認めていない。 | 3. メキシコやペルーなどは、かつてスペインに支配された歴史があるため、主にスペイン語が使われている。 | 4. 南アメリカ大陸で最大の面積を持つブラジルは、スペインの支配を受けていたため、主にスペイン語が使われている。 |
|---|--|---|--|
- 問2 豊臣秀吉が全国を統一した時期を中心に栄えた桃山文化について、当時の文化的な特徴とそれに関連する人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---|
| 1. 貴族と武士の文化が融合した中で、世阿弥が猿楽を能楽として完成させた。 | 2. 大名や豪商の富を背景とした豪華な文化の中で、千利休が質素な美しさを尊ぶわび茶を大成させた。 | 3. 武士の気風を反映した力強い文化の中で、運慶が東大寺南大門に金剛力士像を制作した。 | 4. 民衆の活力を背景とした文化の中で、葛飾北斎が風景を描いた浮世絵の傑作を数多く残した。 |
|---------------------------------------|--|---|---|
- 問3 豊臣秀吉が全国統一を進める中で行った「太閤検地」や「刀狩」によって、武士と農民の身分が明確に区別されるようになりました。この社会的な仕組みを何といいますか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|-------|
| 1. 下剋上 | 2. 兵農分離 | 3. 身分開放 | 4. 惣村 |
|--------|---------|---------|-------|
- 問4 豊臣秀吉が行った太閤検地や刀狩などの政策は、社会の仕組みを大きく変化させました。これら一連の政策によって進められた「兵農分離」が示す内容として、最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|--|
| 1. 武士に農業を奨励して食料自給率を高めると同時に、農民にも名字帯刀を許した。 | 2. 農民が自由に職業を選べるようにすることで、商工業の発展を促した。 | 3. 武士と農民の身分を明確に区別し、武士が農民を支配する社会構造を確立した。 | 4. 武士と農民を対等な立場とし、双方が協力して村の自治運営を行う体制を整えた。 |
|--|-------------------------------------|---|--|
- 問5 日本の室町時代末期に、鉄砲の伝来やキリスト教の伝来といった出来事が相次いだ背景には、当時のヨーロッパにおける社会の動きが深く関わっています。キリスト教がこの時期に日本へ伝えられた直接的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ヨーロッパでの宗教改革に対抗し、カトリック教会が海外での布教を強化したため | 2. 産業革命の進展により、キリスト教の経典を大量印刷して海外へ配る必要があったため | 3. ピューリタン革命の影響で信仰の自由が失われ、多くのキリスト教徒が日本へ逃れたため | 4. ルネサンスによってキリスト教以外の思想が禁じられ、全ての宣教師がアジアへ派遣されたため |
|--|--|---|--|
- 問6 1600年に関ヶ原の戦いが起こった背景と、その後の政治状況の変化について述べた文として最も適切なものはどれか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 守護大名の勢力が衰え、実力のある者が上の者を倒す「下剋上」の風潮によって、各地で戦国大名が台頭した。 | 2. キリスト教徒による反乱から、江戸幕府が鎖国体制を完成させるために幕府直轄軍を派遣した。 | 3. 元寇による恩賞不足に不満を持った武士たちが、鎌倉幕府を倒すために後醍醐天皇のもとに集結した。 | 4. 豊臣秀吉の死後、豊臣政権を支えてきた大名たちの対立が深まり、徳川家康が反対勢力を武力で排除した。 |
|---|--|---|---|
- 問7 16世紀後半に派遣された天正遣欧少年使節について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|--|
| 1. 江戸幕府がキリスト教の禁止を伝えるため、キリシタン大名を使者としてローマへ送った。 | 2. 豊臣秀吉が朝鮮出兵の協力要請のために、九州の諸大名をヨーロッパへ派遣した。 | 3. 仙台藩主の伊達政宗が、家臣の支倉常長をスペインやローマに派遣した。 | 4. 大友宗麟ら九州のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した。 |
|--|--|--------------------------------------|--|
- 問8 織田信長や豊臣秀吉の時代、姫路城に代表されるような壮大な天守を持つ城郭の内部を飾るために発達した、桃山文化を象徴する絵画の特色として最も適切なものを一つ選びなさい。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|----------------------------------|
| 1. 寺院の壁面を飾るために、金箔を一切使わず落ち着いた色調で仕上げた仏教絵画 | 2. 江戸時代の町人の風俗や流行を生き生きと描いた浮世絵の版画作品 | 3. 金箔をふんだんに使い、虎や松などのモチーフを鮮やかな色彩で描いた屏風画 | 4. 墨一色で自然や人物を簡潔に表現する水墨画の技法を用いた作品 |
|---|-----------------------------------|--|----------------------------------|
- 問9 安土桃山時代の文化について述べた文として、当時の社会背景と関連する正しい記述はどれですか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 貴族の勢力が衰退したため、質素で静かな美しさを求める、わび・さびの文化が主流となった。 | 2. 江戸の町人を中心に、浮世絵や人形浄瑠璃といった庶民的な娯楽が全国に広まった。 | 3. 世界からもたらされた銀などの経済力や大名の勢威を背景に、豪華で壮大な文化が形成された。 | 4. 遣唐使の廃止に伴い、日本の風土や生活に合わせた独自の貴族文化が発達した。 |
|--|---|--|---|
- 問10 1600年に起こり、徳川家康率いる東軍が石田三成ら西軍に勝利したことで、江戸幕府による全国支配の決定機となった戦いはどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 1. 桶狭間の戦い | 2. 関ヶ原の戦い | 3. 長篠の戦い | 4. 本能寺の変 |
|-----------|-----------|----------|----------|
- 問11 1575年に織田信長・徳川家康の連合軍が武田勝頼の軍勢を破った「長篠の戦い」において、信長がとった戦術とその歴史的背景について述べた文として、最も適切なものを選んでください。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ポルトガルから輸入した最新の軍艦に鉄砲隊を配備し、海岸線から敵の陣地を直接攻撃することで、内陸部にいた武田軍を混乱させた。 | 2. 大量の鉄砲を用意し、土塁や馬防柵の後ろに整列した足軽たちに組織的な一斉射撃を行わせることで、強力な騎馬隊の突撃を無力化した。 | 3. 鉄砲の伝来によって弓矢が完全に廃止されたため、すべての兵士に火縄銃を持たせて白兵戦を避け、遠距離からの攻撃のみで勝利した。 | 4. 鉄砲は雨に弱いという欠点があったため、あえて武器を使用せずに、夜間に敵の陣地へ放火する奇襲作戦を主な戦術とした。 |
|--|---|--|---|
- 問12 各時代における外来文化の受容とその背景について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ヨーロッパからの活版印刷術は、江戸幕府による鎖国政策が始まった直後に、キリスト教布教の道具として初めて日本に紹介された。 | 2. 禅宗は、宋からの影響を強く受けた平安貴族の支持を得て、京都を中心に雅な文化として定着した。 | 3. 古墳時代に朝鮮半島からの渡来人が伝えた須恵器や漢字は、当時の有力豪族による支配体制の強化に役立てられた。 | 4. 遣唐使が廃止された後の平安時代中期に、唐からの天台宗・真言宗が伝わったことで、日本独自の国風文化が完成した。 |
|---|--|---|---|
- 問13 日本の歴史における出来事の順序として、琉球王国が建国された15世紀よりも後に起こった事柄として適切なものを次から選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1. 平清盛による大輪田泊の修築と日宋貿易の推進 | 2. 豊臣秀吉による文禄・慶長の役（朝鮮出兵） | 3. 足利義満による金閣の建立と日明貿易の開始 | 4. 鎌倉幕府がモンゴル帝国の侵攻を退けた元寇 |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 メキシコやペルーなどは、かつてスペインに支配された歴史があるため、主にスペイン語が使われている。	中南米の多くの国々でスペイン語が話されているのは、16世紀から19世紀にかけてスペインによる植民地支配が行われたという歴史的背景があるためです。これらの地域は、スペイン語やポルトガル語といったラテン系の言語を話す人々によって支配されたことから「ラテンアメリカ」と総称されます。ブラジルについては、ポルトガルの支配下にあったため、現在もポルトガル語が使われている点に注意が必要です。
問2	答え 2 大名や豪商の富を背景とした豪華な文化の中で、千利休が質素な美しさを尊ぶわび茶を大成させた。	織田信長や豊臣秀吉の時代に栄えた桃山文化は、戦国時代を勝ち抜いた大名や豪商の富を背景に、城郭建築や障壁画に見られるような豪華で力強い特色を持ちます。その一方で、茶の湯においては千利休が質素な中に精神的な深みを見出す「わび茶」を完成させました。なお、運慶は鎌倉時代、世阿弥は室町時代、葛飾北斎は江戸時代にそれぞれ活躍した人物であり、桃山文化とは時期が異なります。
問3	答え 2 兵農分離	豊臣秀吉は太閤検地によって農地の面積や収穫量を確定させて税の負担者をはっきりさせ、同時に刀狩によって農民から武器を没収しました。これらの政策を連動させることで、支配階級である武士と、生産者である農民という二つの身分を峻別する体制が築かれました。
問4	答え 3 武士と農民の身分を明確に区別し、武士が農民を支配する社会構造を確立した。	太閤検地によって土地の所有者と年貢の負担者を確定させ、同時に刀狩によって農民から武器を没収することで、農民が反乱を起こす手段を奪いました。これにより、それまで曖昧だった武士（戦闘に従事する者）と農民（生産に従事する者）の境界がはっきりし、武士が支配者として農民を統治する近世の身分制度の基礎が築かれました。
問5	答え 1 ヨーロッパでの宗教改革に対抗し、カトリック教会が海外での布教を強化したため	当時のヨーロッパでは、ルターやカルヴァンらによる宗教改革によってカトリック教会の権威が揺らいでいました。危機感を抱いたカトリック教会側は、勢力を回復させるために海外への伝道活動を活発化させました。この「対抗宗教改革」の動きの中で結成されたイエズス会などの宣教師が、大航海時代の航路を利用して日本を含むアジア各地へキリスト教を広めに来たとする因果関係があります。
問6	答え 4 豊臣秀吉の死後、豊臣政権を支えてきた大名たちの対立が深まり、徳川家康が反対勢力を武力で排除した。	天下統一を果たした豊臣秀吉が亡くなったあと、豊臣家の中臣や大名たちの間で政治的な対立が激化しました。徳川家康は、自らに反対する石田三成らを反逆者として討伐する形で軍を動かし、勝利することで豊臣氏に代わる新たな支配体制を築く基盤を作りました。
問7	答え 4 大友宗麟ら九州のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した。	天正遣欧少年使節は、九州の大名たちが派遣したものであり、伊達宗家が支倉常長を派遣した「慶長遣欧使節（1613年）」とは、時代や派遣主が異なります。この使節は日本に活版印刷機を持ち帰るなど、文化的な影響も与えました。
問8	答え 3 金箔をふんだんに使い、虎や松などのモチーフを鮮やかな色彩で描いた屏風画	安土桃山時代の文化（桃山文化）は、戦国時代を勝ち抜いた武将の勢いや、海外貿易による富を背景にした、豪華で壮大な特色を持ちます。城郭の内部を飾るために、金箔を用いた「金碧障壁画（きんぺきしょうへきが）」と呼ばれる華やかな屏風画や襖絵が数多く制作されました。狩野永徳などがその代表的な絵師として知られています。これに対し、水墨画は室町文化、浮世絵は江戸文化の代表的な様式です。
問9	答え 3 世界からもたらされた銀などの経済力や大名の勢威を背景に、豪華で壮大な文化が形成された。	この時代は、日本各地の銀山開発が進み、また南蛮貿易などを通じて莫大な富が蓄積されました。この経済力によって、城郭建築や豪華な工芸品、茶の湯など、武士や豪商たちの自信に満ちた気風を反映した文化が花開きました。選択肢にある「質素で静かな美しさ」は室町時代の東山文化の特色であり、町人中心の文化は江戸時代の元禄・化政文化を指します。
問10	答え 2 関ヶ原の戦い	豊臣秀吉の死後、次代の主導権を巡って全国の大名が二分されたこの戦いは、「天下分け目の戦い」と呼ばれます。勝利した徳川家康は圧倒的な権力を掌握し、1603年に征夷大将軍となって江戸幕府を開くことで、約260年続く安定した近世国家の体制を築きました。
問11	答え 2 大量の鉄砲を用意し、土塁や馬防柵の後ろに整列した足軽たちに組織的な一斉射撃を行わせることで、強力な騎馬隊の突撃を無力化した。	長篠の戦いを描いた屏風絵などの資料では、柵を隔てて一列に並んだ足軽が、交代で鉄砲を構える様子が詳細に描かれています。織田信長は、装填に時間がかかるという鉄砲の弱点を、組織的な集団運用によって克服しました。これは、兵農分離を進めて訓練された専門の歩兵（足軽）を確保し、さらに経済力を背景に大量の武器と弾薬を調達できた信長の強みを示しています。
問12	答え 3 古墳時代に朝鮮半島からの渡来人が伝えた須恵器や漢字は、当時の有力豪族による支配体制の強化に役立てられた。	5世紀頃、朝鮮半島からの渡来人によってもたらされた漢字は記録手段として、須恵器や儒教は生活や統治の知恵として大和政権の社会に大きな影響を与えました。唐からの天台宗・真言宗は平安初期（遣唐使継続中）であり、宋からの禅宗は鎌倉時代の武士に好まれました。また、ヨーロッパからの活版印刷術は安土桃山時代（キリシタン大名や天正遣欧少年使節などによる）の伝来であり、鎖国前に既に導入されていました。
問13	答え 2 豊臣秀吉による文禄・慶長の役（朝鮮出兵）	豊臣秀吉による文禄・慶長の役は16世紀末（1592年～）に始まった出来事であり、15世紀の琉球王国建国よりも後の時代にあたる。平清盛の活動は12世紀、元寇は13世紀、足利義満の金閣建立は14世紀末の出来事であり、これらはすべて琉球王国の建国よりも前、あるいは同時代の早い段階に位置づけられる。